



PRESS RELEASE (2020/08/28)

## 「共に歩み ここに生き 未来を照らす ～中村哲先生の想いを繋ぐ会～」 オンライン開催のお知らせ

9月1日から開催される Asia Week 特別企画として「共に歩み ここに生き 未来を照らす ～中村哲先生の想いを繋ぐ会～」を開催します。

中村哲先生の“志”を次世代に紡ぐことをテーマとし、長年、中村哲先生と活動を共にされた講演者と、次世代の代表である学生が熱いディスカッションを行います。

### ■開催背景

本学の卒業生である中村哲医師は NGO「ペシャワール会」現地代表、PMS（平和医療団・日本）総院長として、長きにわたりパキスタンやアフガニスタンで人道支援に取り組んで来られました。

令和元年 12 月、アフガニスタンで作業現場に向かう途中銃撃され、お亡くなりになられたという報は、本学にとって大きな衝撃でした。

平成 26 年、本学の高等研究院特別主幹教授への就任後、本学において何度も講演いただき、アフガニスタンの実情のみならず、国、分野を超えた支援活動のあり方を通し、多くのことを伝えていただきました。

中村先生がこれまで行ってきた支援活動の礎となる「志」を次世代に伝えていくことが、私たちにできることだと思い、今回の開催に至りました。「志」を次世代に伝えることで、中村先生の支援事業の継続・発展に貢献していきたいと考えています。

### ■開催内容

【開催日時】 令和2年9月6日（日） 14:00～16:30

【場所】 オンライン開催

【定員】 600名（事前登録制）

【プログラム概要】

○講演

<講演者>

村上 優 氏 （ペシャワール会会長/PMS 総院長）

藤田 千代子 氏 （PMS 支援室長/PMS 院長補佐/ペシャワール会理事）

谷津 賢二 氏 （日本電波ニュース社プロデューサー、カメラマン）

○講演者と学生によるジョイントフォーラム

### ■登録方法

下記URLの参加申込みウェブサイトまたは、別添資料に掲載のQR コードより事前参加申込みが必要です。（定員になり次第、受付終了）

○参加費：無料

○参加申込みウェブサイト：[https://asiaweek.kyushu-u.ac.jp/events/dr\\_nakamura/](https://asiaweek.kyushu-u.ac.jp/events/dr_nakamura/)

### ■その他

○当日は、椎木講堂コンサートホールからオンライン配信します。

○取材を希望される場合は、下記問い合わせ先に事前に連絡願います。

○中村先生の活動を知ることができる「中村哲先生メモリアル・アーカイブ」の中央図書館への設置についてはまだ準備中のため、あらためてお知らせします。

【お問い合わせ】九州大学 Asia Week 運営事務局

E-Mail: [aw\\_inquiry@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:aw_inquiry@jimu.kyushu-u.ac.jp)

# 共に歩み ここに生き 未来を照らす

中村哲先生の想いを繋ぐ会



## ▼プログラム内容▼

- 14:00-14:05 開会挨拶
- 14:05-14:30 ビデオ上映
- 14:30-15:30 講演
- 15:30-16:30 講演者と学生による  
ジョイントフォーラム

## 【講演者】

- 村上 優氏 ペシャワール会会長/PMS総院長
- 藤田 千代子氏 PMS支援室長/PMS院長補佐/ペシャワール会理事
- 谷津 賢二氏 日本電波ニュース社プロデューサー、カメラマン

## <わたしたちの想い>

本会は中村哲先生の“志”やメッセージを次世代に継承する目的で立ち上がった九大プロジェクトの一環です。中村哲先生の“志”を次世代に紡ぐことをテーマとし、長年、中村哲先生と活動を共にされた講演者と、次世代の代表である学生が熱いディスカッションを行います。中村哲先生が次世代に伝えたい“志”について共に考えます。

〈オンライン開催〉

2020年  
9月6日(日)

14:00~16:30

定員 600名(事前登録)

お申し込みは  
↓こちら



 Kyushu University  
Asia Week

主催:九州大学 協力:ペシャワール会 後援:九州国際学生支援協会

【お問い合わせ】九州大学AisaWeek運営事務局 (aw\_inquiry@jimu.kyushu-u.ac.jp)

# KYUSHU UNIVERSITY

## ASIA WEEK 2020

### 目的

地理的・歴史的につながりの深いアジアの大学等との研究教育活動を活発に展開してきた九州大学では、「Asia Week」を初めて開催する。ウィズ/ポストコロナ時代における大学の果たすべき使命とは何か。国連SDGs 達成に向けた貢献とは。

Asia Week では、シンポジウムでのディスカッション等を通して、新たな国際交流・国際連携体制の構築や社会的課題解決に向けた取組を発信する。

### 九州大学ビジョン 2030

「アジアから未来を共創  
する世界屈指の大学」

※詳細は Asia Week 特設サイトから  
<https://asiaweek.kyushu-u.ac.jp/>



### ASIA WEEK 2020



**期間**：2020年9月1日（火）～11日（金）（第一週、第二週）

**テーマ**：UNIVERSITIES TO GROW SOCIETAL IMPACT

～ Make a difference to wider society ～

**担当**：国際部，研究・産学官連携推進部

### 期間中の企画（案）

#### ① オープニング・セレモニー（9/1）

ユネスコアジア太平洋地域教育局(ユネスコバンコク事務所)の青柳茂所長による基調講演の他、「HEIs' societal responsibility and impact in the context of addressing SDGs amid COVID-19 pandemic」をテーマとしたパネルディスカッションを予定。

#### ② アジア・オセアニア研究教育機構シンポジウム（9/2-3）

研究分野横断型取組。医療・健康クラスター長：清水周次教授（病院・遠隔医療）が取りまとめ役。

「感染症と生きる：コロナから学ぶ持続可能な社会とは」をテーマに、各クラスターに関連の深い専門家を招いての招待講演、異分野融合セッション、国際テレカンファレンス及び若手研究者企画セッションを予定。

#### ③ 中村哲先生を語る会 in 九大（9/6）

中村哲先生の志やメッセージを本学の若い世代に語り継いでいくことを目的に開催。プログラムの詳細は検討中。また、先生の活動を知ることができる「中村哲先生メモリアル・アーカイブ」の中央図書館への設置についても検討中。

#### ④ ソウル国立大学とのジョイントシンポジウム（9/9）

アジアトップレベル大学であり、本学の協定校であるソウル国立大学とのシンポジウム。オンラインで開催予定。「Grow More Resilient: How University Inventions are Contributing to Unprecedented Global Crises」をテーマとして、3分野の平行セッションを開催。

各セッション代表者：高原淳教授（先端研・高分子化学）・清水周次教授（病院遠隔医療）・加河茂美教授（経済・環境経済）

#### ⑤ ソウル国立大学との事務職員交流（9/9-10）

事務職員の高度化。オンラインで開催予定。（テーマ：研究）

#### ⑥ 九州大学ベトナム同窓会設立記念 九州-ベトナム連携セミナー（9/11）

「九大とベトナムの連携 これまでとこれから（仮）」をテーマに九州-ベトナム連携セミナーを開催予定。

#### ⑦ 九大コレクション-アジアと歴史と文化をめぐる旅（仮称）

附属図書館、総合研究博物館、大学文書館の3館が連携して、本学が所属するアジアに関連した貴重な資料を最新のデジタルアーカイブ技術を用いてのWeb展示を予定。

#### ⑧ 各部署におけるSDGs達成に向けた取組

各部署から取組を募集した結果、13件のプロジェクトを採択。SDGs特設サイトに掲載するとともにAsia Week期間等にオンラインセミナーを開催予定。

#### ⑨ Public Engagement

学生主体で取り組む台湾企業・大学との連携研究に係るオンラインセミナーを検討中。